

# プランター栽培

大西 康之  
農家の  
指導員

# いきいき 菜園生活



今月は、ベランダなどのスペースでできるプランター栽培を紹介しますので、ぜひチャレンジしてみてください。



企画営業課  
大西 康之

## ホウレンソウの栽培

栽培する作物に応じた大きさの容器を準備します。シュンギク・ホウレンソウなど

### 「プランター」

プランターでは土の量が限られてい  
ますので、栽培する野菜を選定するに  
あたっては、栽培期間が短いものや根  
があまり張らないもの、また病害虫の  
被害に強いものなどを選ぶと比較的  
容易に栽培することができます。

### 「用土」

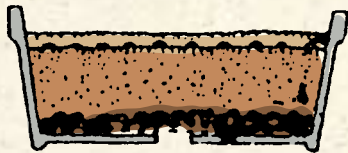
プランターの栽培では、畑と同じ  
ように耕すことができ  
ません。畑の土は締  
まりやすく通気性と  
水はけが悪くなり  
がちなので、市販の用土  
を購入し栽培します。

### ◆栽培前の準備

- 〈作りやすい野菜〉  
シュンギク・ホウレンソウ・  
コマツナ・チンゲンサイ・  
ラディシユなど
- 〈やや難しい野菜〉  
ダイコン・ニンジン・コカブ・  
タマネギ・レタスなど

### ◆栽培の注意点

プランターでは土の量が限られてい  
ますので、栽培する野菜を選定するに  
あたっては、栽培期間が短いものや根  
があまり張らないもの、また病害虫の  
被害に強いものなどを選ぶと比較的  
容易に栽培することができます。



## ホウレンソウの栽培

暑さに弱いので、種まきは早くても9月上旬からとします。  
① 深さ15センチ程度の標準的なプランターに用土を入れ、上下左右に振って土を均一にします。  
② 浅い溝を2条つくり、スジまきにします。  
③ 種子が隠れる程度に覆土し、たっぷり水やりします。  
④ 発芽するまでは新聞紙で覆っておき、発芽が揃った頃に取り除きます。  
⑤ 間引きは、混み合って葉先が触れないよう順次行っていきます。  
⑥ 追肥は、2週間おきぐらいに、用土20リットルのプランターでは

の葉菜類は小さめの容器を、またコカブなどの根菜類は大きめ(深め)の容器を準備します。  
暑い時期の栽培には、地温が下がる素焼きの鉢が最適です。木製の容器や発泡スチロール製の容器も適しますが、プラスチック製の容器は地温が上がり過ぎるのでこの時期の栽培には使用を避けましょう。  
また、容器は必ず水はけを考慮し、穴のあいたものを用いるとともに、底には小石を敷き詰めておきましょう。

## コカブの栽培

涼しい気候を好みます。暑い時期の種まきでは寒冷紗で覆い、日射しを遮断しましょう。  
① 発泡スチロール製の容器など、少し大きめの容器に用土を入れ、土の表面を均一にならします。  
② 条間20センチを目安に浅い溝をつくり、スジまきにします。  
③・④ は、前項のホウレンソウと同じ。  
⑤ 間引きは、1回目は葉が開いたときに、2回目は本葉4枚時に、3回目は本葉7枚時に行い、最終の株間が10センチぐらいになるように行います。  
⑥ 間引き時には追肥を用土20リットルのプランターでは大きじ2杯(約20グラム)を目安に施用するとともに株元への土寄せを軽く行います。  
⑦ 収穫は、小さい頃の間引いた株は間引き菜として利用できますし、肥大していくにつれ順次収穫していきましょう。

## コカブの栽培